

# 



~図書室にはこんな本があります~

# No. 150

★今月は、本の背表紙についている「あのラベル」のことをご紹介します。

図書館の本や雑誌には、必ず「背ラベル」というものが背表紙に貼ってあります。この3段の数字を「請求番号」といい、次のような意味があります。

- ① 分類番号 本や雑誌の内容がどの分野かを表す番号です。① 数字 3 桁、さらに小数点以下 2 桁までの区分けをします。 昭和館では、日本十進分類法(NDC) 8 版を使用して ② います。(検索端末左上に、分類の例を表示しています のでご覧ください) ③
- ② 著者記号 著者、編者(伝記類は被伝者)または雑誌名の 頭文字を英字1~2文字と数字1~2桁で表現します。日本 著者記号表(改訂版)により決定します。
- ③ 巻冊記号 1巻、2巻・・・の巻号、または発行年などの数字を表示します。 別冊はB、別冊2冊目以降はB2、B3・・・、増刊や附録はZ1、Z2・・・と 表現します。この欄は空白のものもあります。

同じ本でも、図書館によって分類番号が異なることがあります。例えば『太平洋戦争 日本陸軍機』を210.75(昭和一大平洋戦争)と分類したり、538.7(航空宇宙工学一軍用機)と分類することがあります。これは各図書館での所蔵の状況、とらえ方によるものです。

図書室の本棚は、基本的にこの分類番号順に本が並んでおり、図書館員は背ラベルの並びを見て本を探します。閉室まぎわに、職員全員で本棚の並びを確認するのは、本を正確に捜し出すための基本作業なのです。

図書室には、書棚に並んでいる図書以外にもたくさんあります。 検索端末を使って、読みたい本を探してみてください。 操作方法等、カウンター職員までお気軽にお問い合わせください。

## コレヒドール島と『アイ シャル リターン』

1942年(昭和17年)3月、『オーストラリアにおいて極東全アメリカ軍の指揮を執ること』を命ぜられたダグラス・マッカーサーは魚雷艇でコレヒドール島を脱出、ミンダナオ島を経由してオーストラリアに到着した。



太平洋戦争において、中国に次いで多くの日本軍戦没者50万人を数える激戦地、フィリピンは1521年マゼランによって発見され、スペイン国王フィリップ2世の名前からフィリピンと命名された。その後、350年にわたり植民地としてスペイン統治のもとにあったが、1898年、米西戦争の結果、アメリカに譲渡された。大小7000余りの島からなる群島国であり、最大の島は北部のルソン島で首都マニラを擁する。

このマニラ湾の入り口に浮かぶ小島がコレヒドール島だ。長さ6.5キロ、最大幅2キロ、オタマジャクシの姿に似た地形で、その位置するところから戦略的な重要性のために歴史上の役割が大きかったといわれる。17世紀には中国人の海賊が占領し、18世紀にはスペインが要塞とした。そしてアメリカ統治時代には大軍事基地が築かれた。

フィリピンへの進攻作戦は1941年(昭和16年)12月8日の開戦と同時に開始され、日本軍はフィリピンにおける制空権を掌握した。これに対しアメリカ極東陸軍(米比軍)を率いるダグラス・マッカーサーは、コレヒドール島に司令部を置いて防御戦闘を指揮したが、ルーズベルト大統領の指令により1942年3月11日、フィリピン大統領ケソンとともにオーストラリアに逃れた。この時、記者団から声明を求められたマッカーサーは『アイ シャル リターン』(私は必ずフィリピンへ戻る)という歴史に残る名文句を残した。同年5月6日コレヒドール島は日本軍の手に落ちた。

そして1944年(昭和19年)10月20日、その名文句のとおり、マッカーサーはフィリピン南部のレイテ島に再び上陸した。翌年2月6日、コレヒドール島は米軍により完全制圧された。

現在、コレヒドール島には当時の要塞設備や砲台、兵舎、司令部跡などが数多く保存されており、観光スポットとして激しい戦いの様子を伝えている。



◎参考文献:「軍艦武藏 下巻」(913/Te95/2)開架書棚

「今だから明かす比島戦秘話」(916/N14)閉架書庫 「追想のフィリピン」(210.75//N84)閉架書庫 「ルソンの戦い―中部戦線」(916/I96)閉架書庫

### -図書室から-

長い夏がやっと終わりました。これからは食事・芸術・スポーツなど楽しいこともいっぱいですが、『秋の日はつるべ落とし』です。夜長は読書などで過ごしてみてはいかがでしょうか。

### \*2階ひろば 写真展のご案内

写真展『東京オリンピック開催年の日本—変わりゆく昭和の情景—』を12月9日(日)まで開催しています。ぜひご覧ください。

ぶらりらいぶらりぃ~図書室にはこんな本があります~ NO. 150

2012年10月20日 発行/ 編集・発行 昭和館 図書室〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-1